

令和6年度地域貢献プロジェクト事業報告書

キャンパス名 岩見沢校

代表者氏名 宇田川耕一

プロジェクト名	『ベジタブルメモリアル 2025 in HUG - 札幌軟石の蔵』
プロジェクトの概要	日時：2025年1月23日（木） 14時00分～15時30分 会場：北海道教育大学 アーツ&スポーツ文化複合施設（Hue Universal Gallery／愛称：HUG） HUGはもともと八百屋問屋「勇崎恒次郎（ゆうざき つねじろう）商店」の貯蔵庫であった。そこで、アートマネジメント音楽研究室学生（3年生5名）による野菜のアートパネルを活用した空間創生や、自主企画（ビジネストレンド授業の韓国視察の成果ポスター展）により、非日常的な空間での、学生相互の刺激的な交流を図った。
地域・学校・子ども等に還元した成果	アーツ&スポーツ文化複合施設（Hue Universal Gallery／愛称：HUG）のFacebookでイベント開催情報を告知し、当施設の地域での認知度を高めた。
学生資質向上・教職資質向上のために果たした成果	芸術・スポーツビジネス専攻2年生14名が野菜・果物を各1点持参し会場を訪れ、野菜栽培をテーマにした映像に合わせて、各自が音源を持ち寄り再生し、相互に鑑賞し楽しんだ。コンテスト形式で、評価が高かった学生が集まった野菜・果物を賞品としてお土産にし、大いに盛り上がった。環境に合わせた音源を選ぶことで、イベントプロデュース能力の向上という教育効果を生んだ。
キャンパス及び大学への貢献	プロジェクトに参加することで、学生の主体的学びが生まれ、芸術・スポーツビジネス専攻に期待される地域貢献型人材の育成が見込まれる。

※プロジェクトに関係する資料がある場合は、併せて提出してください。

下記、SNS 広報バナー。企画に合わせた文章を添えて広報されている。

<https://www.facebook.com/h.universal.gallery/>



北海道教育大学アーツ&スポーツ文化複合施設 HUG

1月23日 · 🌐

...

【『ベジタブルメモリアル 2025 in HUG - 札幌軟石の蔵』終了！】
こんにちは、スタッフ坪井です。

本で行われていた 本学岩見沢校 アートマネジメント音楽研究室による講習会『ベジタブルメモリアル 2025 in HUG - 札幌軟石の蔵』が先ほど終了しました！

かつて八百屋問屋「勇崎恒次郎（ゆうざき つねじろう）商店」の貯蔵庫だった歴史を持つ本館に関連して、野菜をテーマとした講義が行われました。

スクリーン横には野菜のパネルや本物の野菜が展示されるなど、ユニークな講習会の様子が窺えました！... さらに表示



👍 山本 理人、嵯峨輝幸、他3人

👍 いいね!

🗨️ コメントする

🔗 シェア

ベジタブルメモリアル 2025inHUG-札幌軟石の蔵

宇田川耕一

2025年1月23日 14時00分～

アートマネジメント音楽研究室学生（3年生5名）による野菜のアートパネルを活用した空間創生や、自主企画（ビジネストレンド授業の韓国視察の成果ポスター展）により、非日常的な空間での、学生相互の刺激的な交流を図った。芸術・スポーツビジネス専攻2年生14名が野菜・果物を各1点持参し会場を訪れ、各自の「韓国視察成果ポスター展」に対する感想を、付箋に記してパネル展示し共有することにより、イベントプロデュース能力の向上という教育効果を生んだ。

無印良品が韓国にあるという
と事体知らなくてびっくりしたのは
韓国限定の商品が結構多く
日本まで並みのものもあり、
より双国の距離の近さを
感じました。サウジで買った
とモテたというので日本でも
売ってほしいです!!!

日本の無印にはあまり日本、ほっと
感じる商品がないので、韓国
のように限定品がもともとある
面白かった。
行き先から目的まで全て自分たち
で決めるのは難しそうだけど、
韓国のトレンドやアート事情が
分かりやすくまとめられていてすごい
と思った。

近年日本のトレンドになって
いる韓国のアート文化や
無印良品との関わりは
ついて知ることができて、とても
勉強になりました。
私も韓国に行って無印を
見てみたいと思いました。

韓国の文化はK-POPをはじめ
として、発展が進んでいることは
知っていたが、アートについての
ことがあったので、今回の発表を
聞いて、とても興味深いなと
感じました。日本に比べ、街が
にぎやかなのに驚いた。韓国の
無印と日本の無印があまり変わ
らないのに驚きました。

初めて韓国のアート事情を知ることが
できた。日本では壁に絵がかかっていることは
と人となり、韓国では多くの場所で見
ることができると知り、とても驚いた。また、韓国
にも無印良品があり、かつより商品展開の
のふんわり感が違うのではないかと感じた。
これは日本で受け入れられている商品やふん
わり感が韓国でも受け入れられているという
ことで、また、無印良品の万能性が
とてもすごいと感じた。

韓国と日本の文化の違いが
とてもわかりやすい展示でした！
韓国の無印に日本語が書いて
あるポップが飾ってあって、日本と
韓国の結びつきを感じられました。今
まで韓国のことばかり知らなかった
けれど、内装アートほど実際に興味を
もちました！